

2020 年度 第 2 回 8 月名大本番レベル模試 地理 採点基準

**1 単答記述問題**

誤字，脱字，漢字間違いは 0 点。

**2 論述問題**

- ① 「設問別加点基準」に基づき加点する。また，その他各問題の主旨に適した解答にも適宜加点する。ただし，満点を超える得点は与えない。
- ② 以下の「共通減点基準」に基づき減点する。

**3 共通減点基準**

- ① 加点要素における誤字・脱字および漢字の間違いは 1 点減点。
- ② 下線の付け忘れは 1 問につき 1 点減点。
- ③ 指定用語不使用は，指定用語 1 つにつき 1 点減点。  
(解答中のどこかで使用していればよい。  
加点ポイントの脱落による減点がある場合は，それ以上の減点は不要。)
- ④ 字数オーバーは 1 点減点。

\*減点しなくていい要素，その他の注意

- ① 地理用語に関して，漢字の新字体／旧字体や，スロヴェニア⇔スロベニア，パキスタン⇔パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては減点はしない。
- ② 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は 0 点だが，減点はしない。
- ③ 加点項目は内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。
- ④ 文章が未完のものも減点しない。

**4 採点記号について**

- 1. <□□□□> 加点ポイント
- 2. □□□□× 事実誤認あり
- 3. □□✓□□ 誤字あり／脱字あり

**5 設問別加点基準**

- 1) \_\_\_\_\_ 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ当該加点ポイントにおける加点はしない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。
- 4) 「 A 」が「 B 」→1 点 は、「 A 」と「 B 」の両方の要素があれば 1 点加点する。

問題 I (50 点)

問 1 12 点 (各 4 点×3)

P : プトレマイオス／トレミー Q : メルカトル R : 15

問 2 5 点

中世キリスト教の世界観を示した地図であり、聖地エルサレムを中心にアジア、アフリカ、ヨーロッパが描かれている。T 字は地中海やナイル川など、O は外洋のオケアノスを示す。

【加点ポイント】

- |                                  |                    |
|----------------------------------|--------------------|
| ① キリスト教の世界観／聖地エルサレムが中心 →2 点      | } 1 つ 1 点<br>3 点まで |
| ② T は 地中海／ナイル川／ドン川 (タナイス川) などを示す |                    |
| ③ O は 外洋／世界をとりまく海／オケアノス を示す      |                    |
| ④ アジア、アフリカ、ヨーロッパが描かれている          |                    |
| ⑤ 地球球体説が否定された／円盤状の陸地が描かれた        |                    |

問 3 4 点 (各 2 点×2)

サンソン図法, モルワイデ図法, ホモロサイン図法／グード図法／断裂ホモロサイン図法,  
ボンヌ図法, エケルト図法, ハンメル図法, アルベルス図法, ランベルト正積方位図法  
などから 2 つ

問 4 5 点 11 月 1 日 午後 1 時 / 11 月 1 日 13 時

問 5 9 点 (各 3 点×3)

a : シロツコ b : スホベイ c : やませ

問6 9点

山脈dはウラル山脈であり、古期造山帯に属するなだらかな山脈である。山脈eはテンシャン山脈であり、古期造山帯に属するが、隆起して高度が高くなった山脈である。山脈fはヒマラヤ山脈であり、新期造山帯のアルプス=ヒマラヤ造山帯に属する高峻な山脈である。

【加点ポイント】

- ① (dは) ウラル山脈 →1点
- ② (dは) 古期造山帯 →1点
- ③ (dは) なだらかな山脈/緩やかな起伏 →1点
- ④ (eは) テンシャン山脈/天山山脈 →1点
- ⑤ (eは) 古期造山帯/復活山脈 →1点
- ⑥ (eは) 隆起して高度が高くなった/高峻/新しい造山運動の影響を受けた →1点
- ⑦ (fは) ヒマラヤ山脈 →1点
- ⑧ (fは) 新期造山帯/アルプス=ヒマラヤ造山帯 →1点
- ⑨ (fは) 高峻/起伏が大きい/険しい/標高が高い →1点

問7 6点

夏季は中緯度高圧帯の影響を受けるため乾燥するが、冬季は高緯度低圧帯による寒帯前線の影響で降水が多いため。

【加点ポイント】

- ① 夏季(高日季)は乾燥する/夏は降水量が少ない →1点
- ② (①の理由) 中緯度高圧帯/亜熱帯高圧帯 の影響を受ける →2点
- ③ 冬季(低日季)は降水量が多い/冬は雨が多い →1点
- ④ (③の理由) 高緯度低圧帯/亜寒帯低圧帯/寒帯前線 による →2点

問題Ⅱ (50点)

問1 12点 (各3点×4)

- a : 潮境／潮目  
b : エルニーニョ (※「現象」付きは△2点)  
c : ドッガー (※「バンク」付きは△2点)      d : アイスランド

問2 8点

エビは東南アジア諸国からの輸入が多く、主に日本の商社が現地にエビ養殖池を造成し、開発輸入を行っている。サケはチリとノルウェーからの輸入が多く、フィヨルドでの養殖が発達している。

【加点ポイント】

- ① (エビの輸入先) 東南アジア／ベトナム／インド／インドネシア／タイ →2点  
② (エビ輸入の特徴) エビ養殖池を造成 →1点  
③ (②は) 日本の商社が技術や資本を投下／開発輸入である  
    ／マングローブ林の破壊など環境問題を引き起こしている →1点  
④ (サケの輸入先) チリ／ノルウェー／ロシア →2点  
⑤ (サケ輸入の特徴) フィヨルドでの養殖 →2点

問3 3点 アンチョビー／カタクチイワシ (かたくちいわし)

問4 7点

海岸近くにある森林はプランクトンや有機物の海への供給源となるほか、水面に森林の影を映すことで魚を集める効果をもつため。

【加点ポイント】

- ① (海岸近くの森林は) 海への有機物を供給する／地下水から海へ栄養分が流れ出す →4点  
② 森林の影が魚を集める／森林の影が魚の住処となる／魚類の好む暗所を作る →3点

問5 4点 アグロフォレストリー

問6 4点 コ=ジェネレーションシステム／コジェネレーションシステム  
(※「=」は、「-」「・」などで可)

問7 6点

オゾン層が破壊され地表に届く紫外線の量が増えるため、皮膚ガンや目の疾患が増える。

【加点ポイント】

- ① (フロン排出により) オゾン層が破壊される/オゾンホールができる →2点
- ② (①により) 紫外線の量が増える →2点
- ③ (②により) 皮膚ガン/肌荒れ/目の疾患/白内障 が増える →2点

問8 6点

ヨーロッパ中部で発生した硫黄や窒素の酸化物が偏西風で飛来して、酸性雨を降らせた。

【加点ポイント】

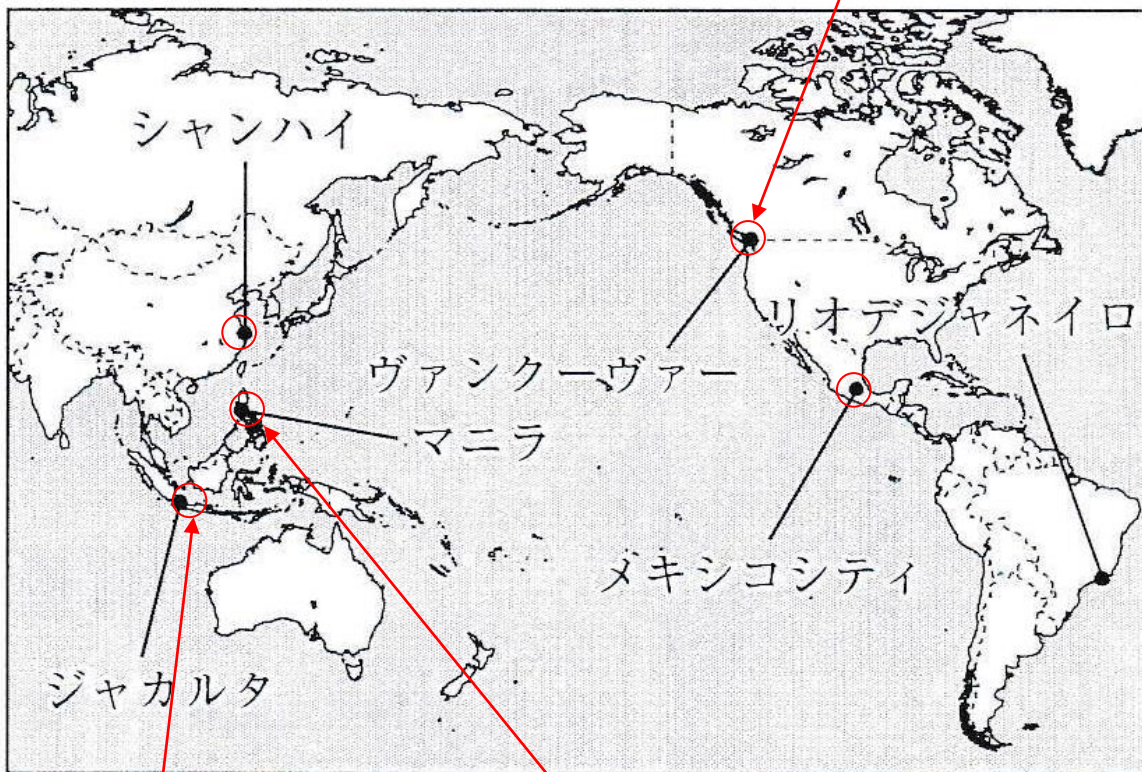
- ① (魚の死滅の要因) 酸性雨 →2点
- ② (①の要因) 硫黄酸化物/SO<sub>x</sub> →1点
- ③ (①の要因) 窒素酸化物/NO<sub>x</sub> →1点
- ④ (②③の発生源) ヨーロッパ中部/ドイツ/ポーランド/ヨーロッパ西部  
/ヨーロッパの重工業地帯 →1点
- ⑤ (②③を運ぶ) 偏西風 →1点

問題Ⅲ (50点)

問1(1) 10点 (各2点×5)

※地名無しは×

国境付近。米国内は×



ジャワ島内

ルソン島付近。ミンダナオ島は×

問1(2) 6点 (各2点×3)

A:ウ B:イ C:ア

問1(3) 2点 インフォーマルセクター

問 1(4) 8 点

シャンハイのような都市部は人口抑制策である一人っ子政策が厳格に適用され、農作業の労働力を必要とする農村部や、民族の衰退を防ぐ必要のある少数民族のように、例外が認められなかったため。

【加点ポイント】

- ① (シャンハイは) 一人っ子政策が厳格に適用された／一人っ子政策の例外が認められなかった  
 ／二人以上の子供を持つと罰金が科せられた  
 ／両親ともに一人っ子の場合のみ第二子が認められた →2 点
- ② (農村部は) 一人っ子政策の例外が認められた／第二子が認められた →1 点
- ③ (②の理由) 農作業の労働力のため／家族労働が中心だから →2 点
- ④ (少数民族は) 一人っ子政策の例外が認められた／人数の制限をしなかった →1 点
- ⑤ (④の理由) 少数民族の衰退を防ぐため／少数民族の人口規模を守るため →2 点

問 1(5) 8 点

郊外の山地斜面に、不法占拠された土地に不良住宅がひしめくファベータが発達しており、雨季の豪雨の際には家屋が流されやすい。

【加点ポイント】

- ① ファベータが発達している／ファベータが多い →4 点  
 (※「ファベータ」を「スラム／スラム街／不良住宅／貧民街」としている場合は 2 点加点)
- ② (①の場所として) 山地斜面／郊外の斜面／崖上／崖下／丘の上 →4 点

問 2(1) 8 点 (各 2 点×4)

ニューオーリンズ：キ    ニューヨーク：ク    ピッツバーグ：カ    フェニックス：ケ

問 2(2) 8 点

かつては鉄鋼業が栄えたが、新興の工業国の台頭で斜陽化し、また、公害も深刻化したため、1970 年代から 80 年代にかけて人口が減少した。その後、都市再開発でハイテク産業の誘致や医療機関の充実化に成功し、1990 年代は人口が増加した。

【加点ポイント】 (※問 2(1)の「ピッツバーグ：カ」の正解を加点の前提とする)

- ① (人口の増減) 1970～90 年は、人口が減少した →1 点
- ② (①の理由) 鉄鋼業の衰退／重工業の斜陽化／サンベルトの発展／産業構造の変換 →2 点
- ③ (①の理由) 公害／大気汚染／都市環境の悪化 →1 点
- ④ (人口の増減) 1990 年以降は、人口が増加した →2 点
- ⑤ (④の理由) ・都市再開発／再開発  
 ・ハイテク産業の誘致／IT 産業の立地  
 ・医療機関の充実化／都市環境の改善 } 1 つ 1 点  
 2 点まで

問題IV (50点)

問1 8点 (各1点×8)

- ア： 南スーダン, C  
イ： ルワンダ, F  
ウ： ザンビア, G  
エ： マダガスカル, I

問2 8点 (各2点×4)

- ①： アトラス山脈 ②： タンガニーカ湖  
③： ベンゲラ海流 ④： トンブクトゥ／ティンブクトゥ

問3 4点

乾燥地帯を通過する外来河川であり、河口部ではデルタが形成されている。

【加点ポイント】

- ① (河口の地形) デルタ／三角州／円弧状三角州 →1点  
② (河川の特徴) 外来河川 →2点  
③ (流域の環境) 乾燥地帯／砂漠地域 →1点

問4 9点

富を独占してきた長期独裁政権に対して不満を募らせた民衆が、インターネットの普及によりソーシャルネットワークサービスを介して連帯し、反政府運動を盛り上げて政権を崩壊させた。

【加点ポイント】

- ① (出来事の内容) 反政府運動／政権を崩壊させた／反政府デモ →3点  
② (政権について) 長期独裁／独裁政権／政権幹部が富を独占 →3点  
③ (運動の特徴) ソーシャルネットワークサービスが利用された →3点  
    ↓  
    (SNS／ツイッター／フェイスブック／携帯電話／インターネット など)



問5 9点

【指定語句】 市場価格 フェアトレード モノカルチャー 3つ全て 下線付きで使用

(※下線の付け忘れは1点減点)

少数の輸出用作物を生産するモノカルチャーのため市場価格の下落が農家の困窮に直結する。よって、輸入側が公正な価格で継続的に農産物を買取るフェアトレードで農家収入を安定させる必要がある。

【加点ポイント】

① (問題点について)

- ・ 輸出用作物を生産する／自給作物栽培が脆弱である →2点
- ・ モノカルチャーである／モノカルチャー経済である →2点
- ・ 市場価格の下落で農家が困窮する／市場価格が低く抑えられている  
／市場価格が不安定である →2点

② (課題について)

- ・ フェアトレードを行う →1点
- ・ 輸入側が公正な価格で継続的に農産物を買取る／輸入価格を適正に保つ  
／市場価格が下落しても買い取り価格を下げない →2点

問6 4点

HIVがアフリカ南部で蔓延し、感染者の割合が高まったため。

【加点ポイント】

- ① HIV (ヒト免疫不全ウイルス) の感染者が増加した／HIVの感染率が高い  
／エイズ (後天性免疫不全症候群) の発症者が増加した →4点

問7 8点 (各2点×4)

A : ボツワナ    B : コートジボワール    C : 南アフリカ共和国    D : ナイジェリア